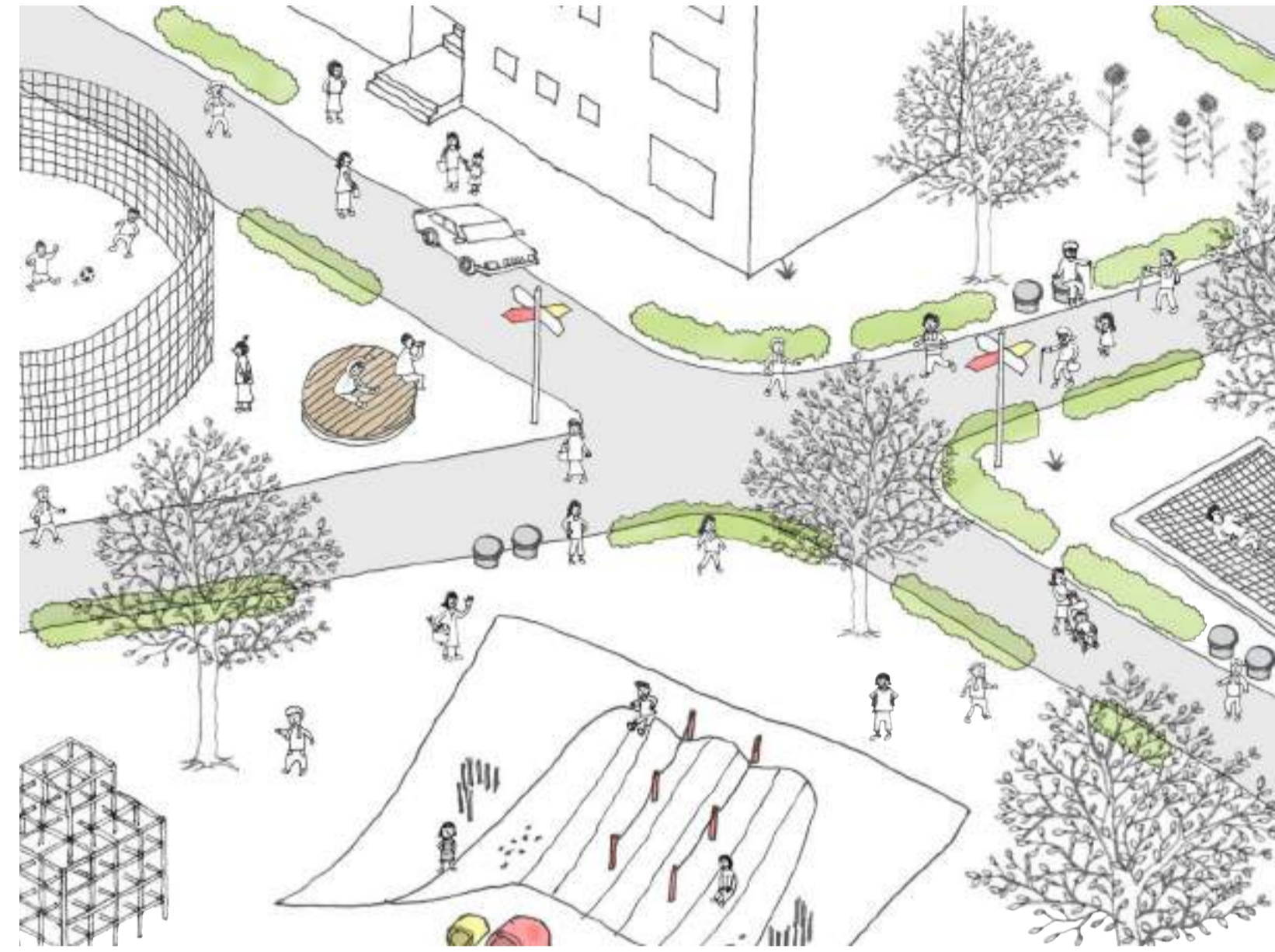


# Network Street + Park , Network Salon

外部環境や住まいが人と人の交流をつくりだす

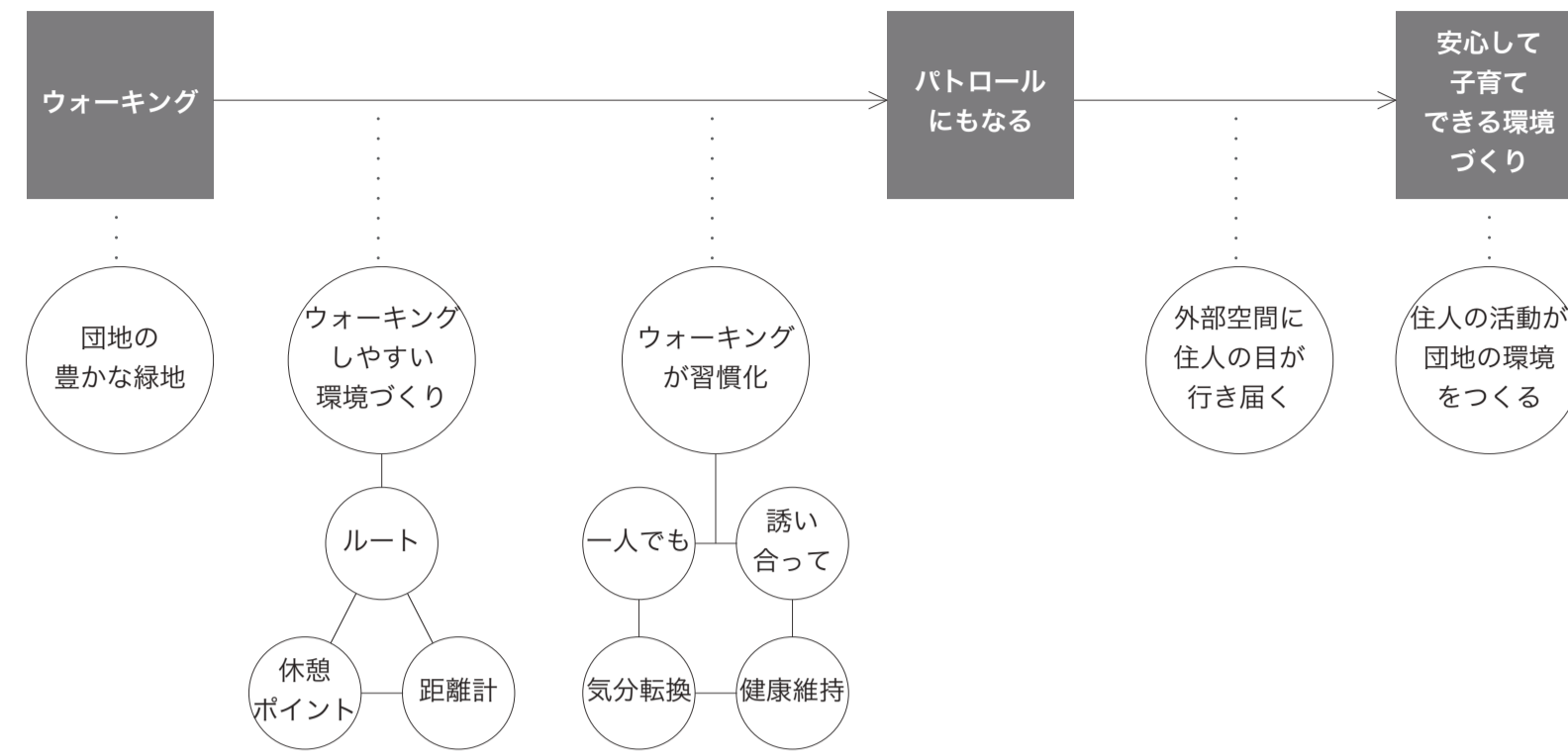
## 1. Network Street 住人ネットワークは毎日通る道で生まれる (外部空間改善の考え方)



団地の最大のメリットは「住人どうしの交流」です。外部空間を改善するため、ハードの改善に着手する前に「外部環境の使い方」を考えることで、新たに「人と人の交流を生み出す外部空間」をつくりたいと考えました。若い子育て世代を呼ぶための仕組みが、住人の活動によってサポートされるプログラムを提案します。

### 1 人と人の交流を生み出す外部空間のシステム

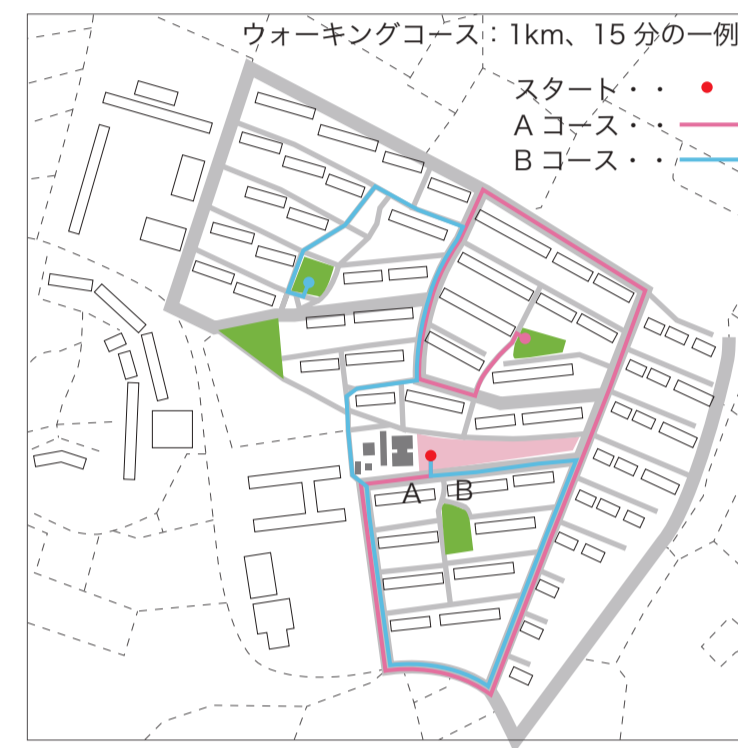
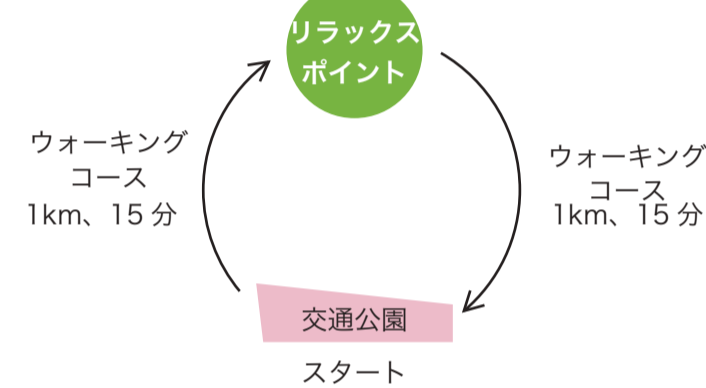
団地内での住人のウォーキングを企画します。結果、団地のパトロールになり安全な子育て環境をつくります。



### 2 ウォーキングルートマップをつくりましょう

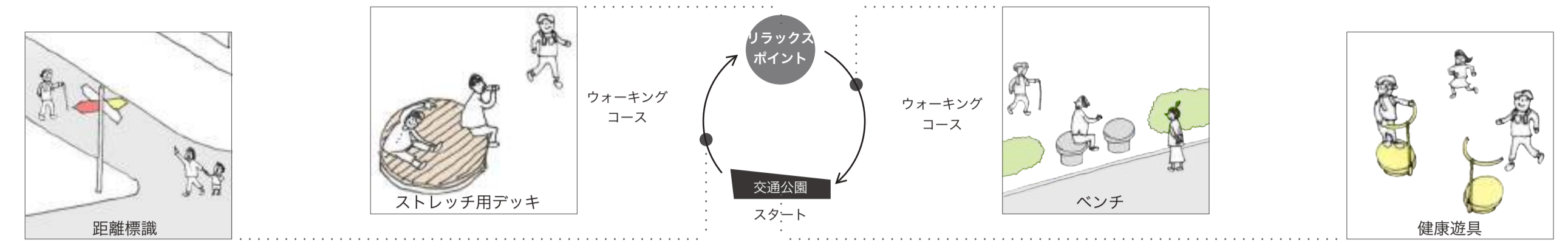
交通公園をスタート地点としてウォーキングコースを検討し地図化します。

ウォーキングコースのしくみ  
 ・1つのコースが約1km (約15分)の距離となるよう設定  
 ・コースの終着点にリラックスポイント (休憩、ストレッチ、給水)を設定



### 3 ネットワークストリート (ウォーキング) をサポートするサインやスペース改修

毎日のウォーキングをサポートするために外部空間に距離標識やベンチ、ストレッチ用デッキを新設します。



### 4 外部空間のキャラクター化

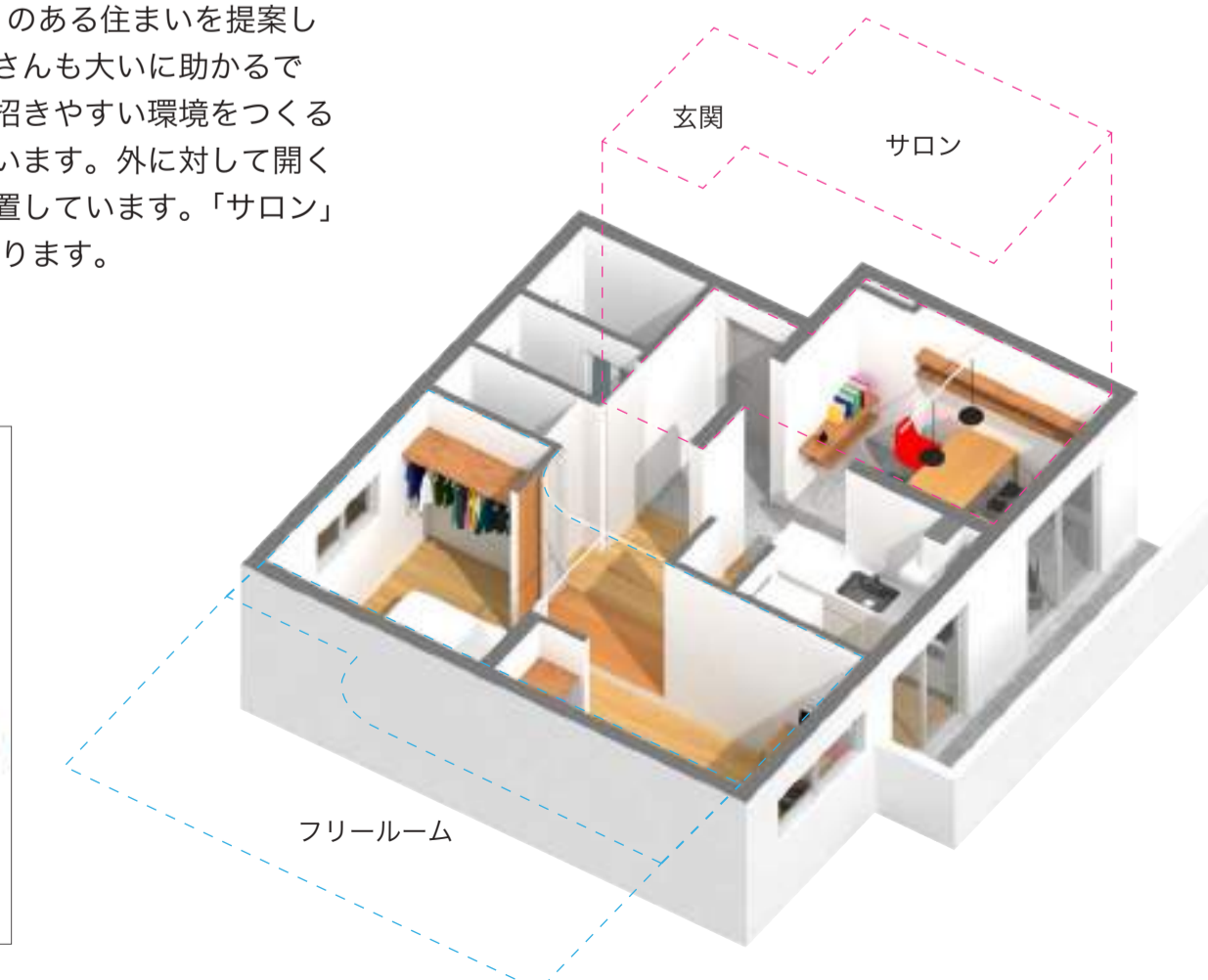
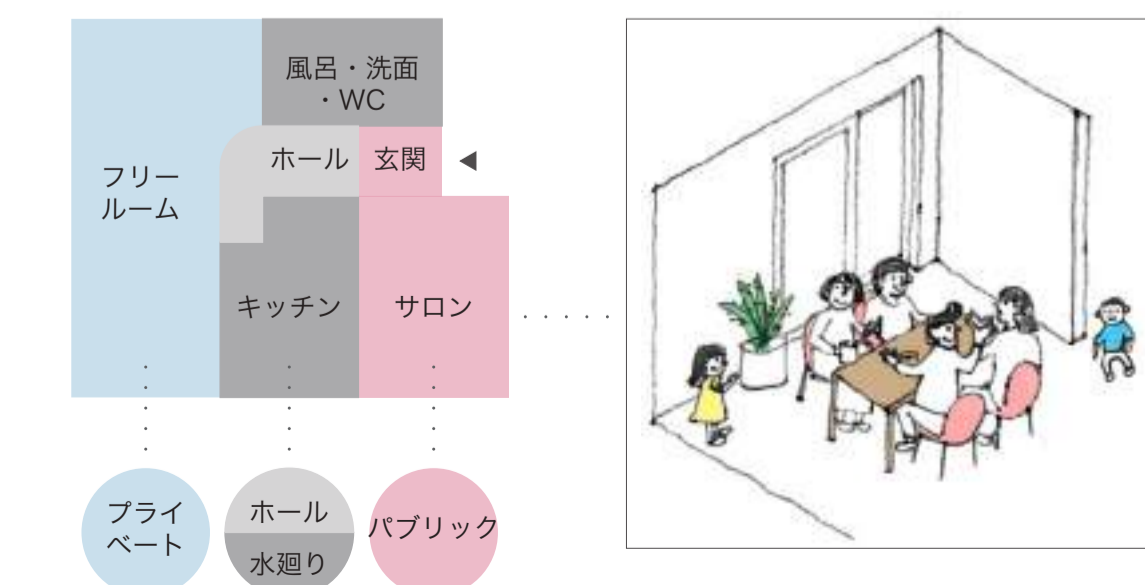
団地内の5つの公園はウォーキングの休憩ポイントとしての役割をもち、さらにそれぞれが特徴をもち、子供の成長にあわせて利用できる外部環境づくりを目指します。

	A: UR 森林公園	B: ジャンボ公園	C: ぐるぐる公園	D: 交通公園・集会所	E: 5 街区公園
主な利用者	団地住人				
こどもの利用者	保育・幼稚園児 / 小学校低学年	小学校低学年 / 中学年	小学校中学年	幼児 / 保育・幼稚園児	保育・幼稚園児
利用方法	アスレチック遊具 森林浴ハンモック 森林の景観を活かして木製のアスレチック遊具や大人のための森林浴ができるハンモックを新設する	ジャンボ滑り台 かけっこ ジャンボ滑り台は子供に人気があるので補修、塗装により改修し公園の名物遊具として継続利用する	ボール遊び 既存遊具が老朽化で使用不可の場合に撤去し、フェンスを設置し公園の名物遊具として継続利用する	各種児童遊具・健康遊具 遊歩道 団地内公園の中心となる場所。主に子育て世代の親子の利用を想定し遊び、休憩や食事、集会所との一体的利用を計画する	児童遊具・ターゲットバード ゴルフのホールイン練習場 アドバンテージホールにボールを入れる練習ができる場所とし、既存遊具も更新して子供も遊べる場所にする

## 2. Network Salon 外とつながるサロンで、交流が生まれる (コミュニティ活性化に資する空き家活用のイメージ)

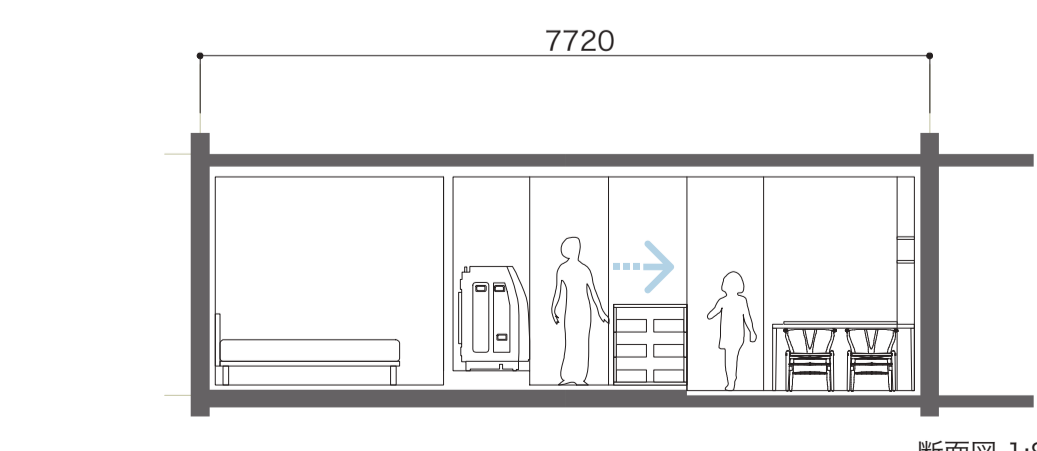


子育て中の家族に新たな左近山団地の住人となってもらうために、「サロン」のある住まいを提案します。子育て中にいると人の手を借りることができればお母さんもお父さんも大いに助かるでしょう。また来客があることでほどよい気分転換にもなります。気軽に人を招きやすい環境をつくるために玄関のつづきに「サロン」を配置し、奥はプライベートな空間としています。外に対して開く部分 (サロン) と閉じる部分 (フリールーム) をつくりその間に水廻りを配置しています。「サロン」は日常はダイニングとして、来客時は客間として、SOHOのオフィスにもなります。



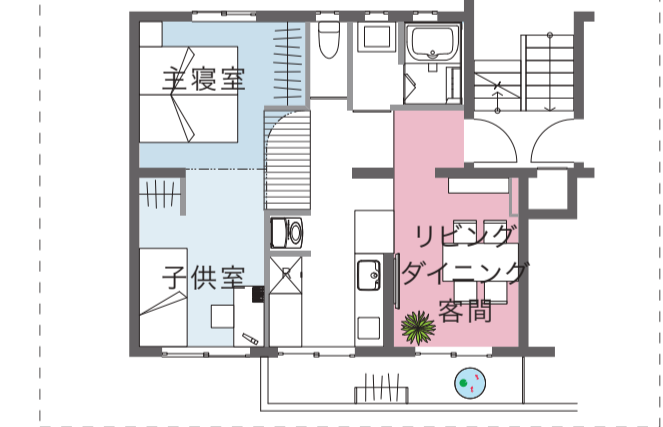
### 平面計画のポイント

- ・サロンは子育て中でも人を呼びやすいよう、玄関脇に配置しています。
- ・フリールームは1室として広く利用でき、用途に合わせて仕切ることのできるライフスタイルにあわせて柔軟に住み方を変えることができます。
- ・生活の利便性をあげるため洗濯機置場を室内に設置し住宅設備を更新します。

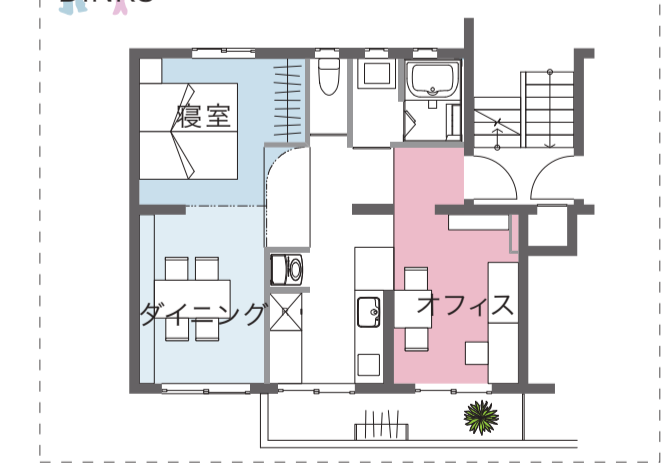


### フリールームとサロンはさまざまな家族のかたちに対応できます

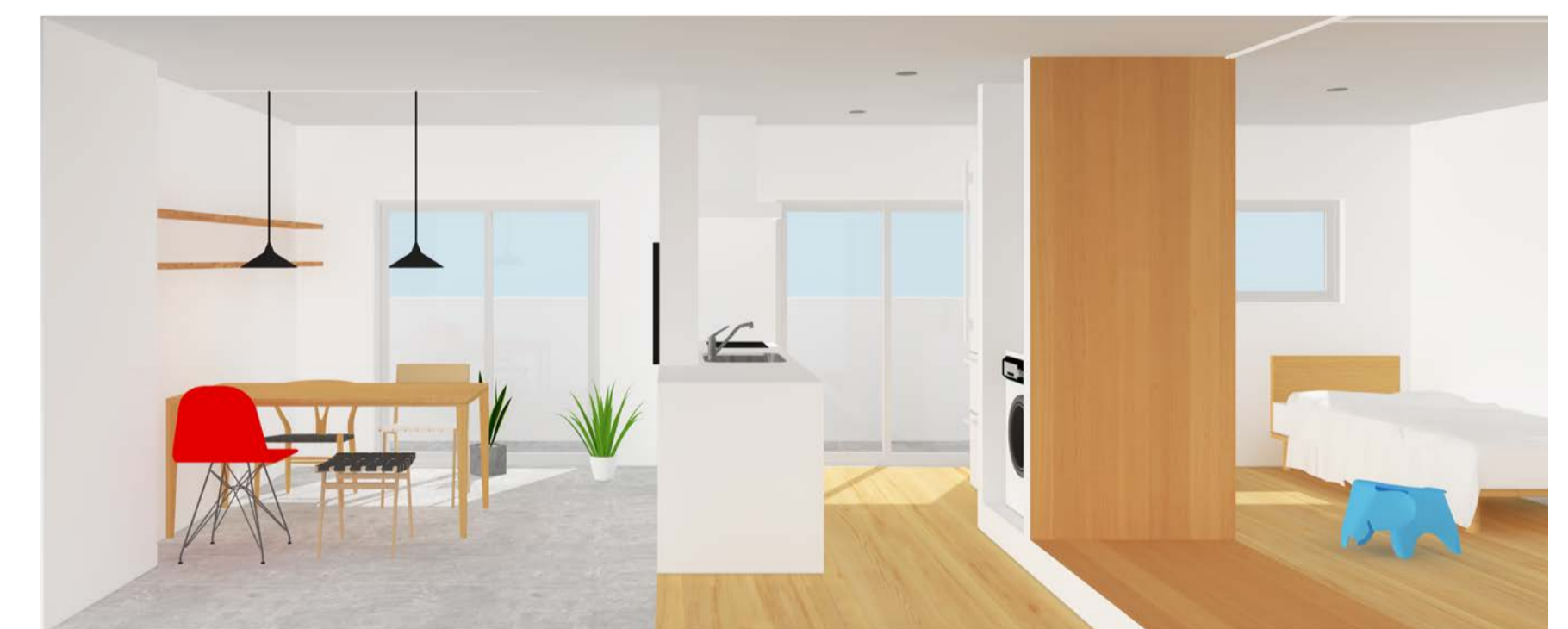
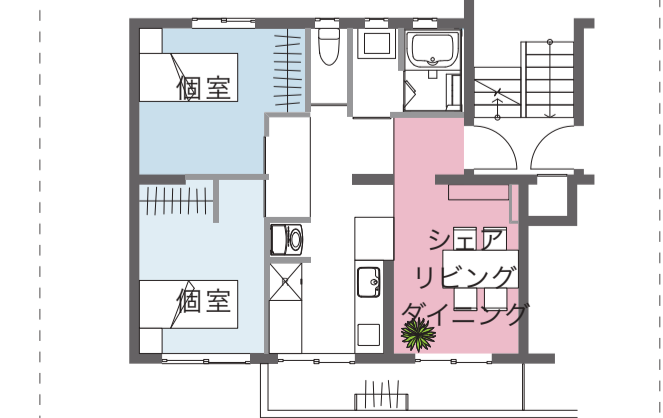
フリールームは子供の年齢に応じて1室として広く使ったり、2室に分割もできます。サロンは友人を呼びやすいよう玄関前に配置しています。



フリールームをダイニングと寝室として利用できます。サロンはSOHOのオフィスとなります。



フリールームを鍵付きの個室として2分割すればシェアハウスになります。サロンは住人でシェアするリビング・ダイニングになります。



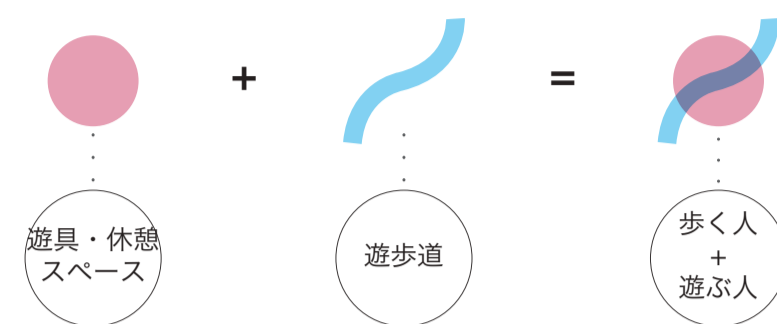
■主要仕上	床	壁	天井
玄関	長尺シート張	ビニルクロス張	ビニルクロス張
サロン	同上 (遮音地下補強)	ビニルクロス張	同上
ホール	フローリング張	ビニルクロス張一部フローリング張	同上
K	同上	ビニルクロス張一部キッチンパネル張	同上
Rm-1	同上	ビニルクロス張	同上
Rm-2	同上	同上	同上
WC・洗面	長尺シート張	同上	同上
Cl	フローリング張	同上	同上

### 3.Network Park 多世代の住人の交流のきっかけをつくる公園 (1期整備地区の整備計画)

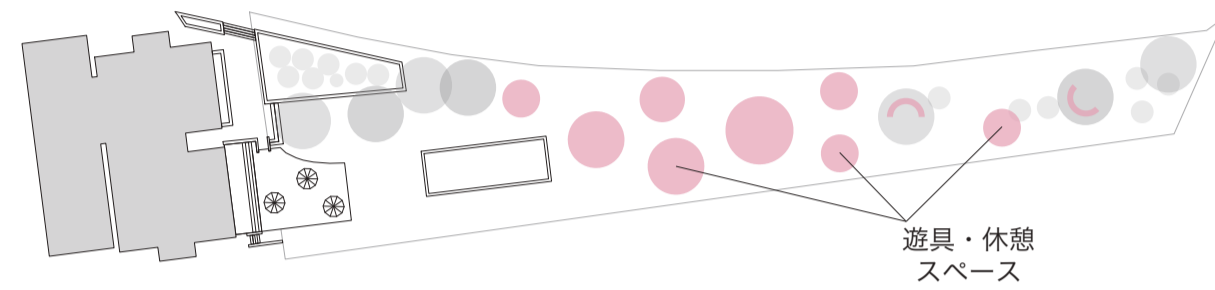
「外部環境や住まいが人と人の交流をつくりだす」というテーマに基づき、旧交通公園が団地内で中心的な位置となることもふまえて、「多世代の住人の交流のきっかけ」をつくる公園を計画しました。

#### 1 多世代の住人の交流を生み出す公園

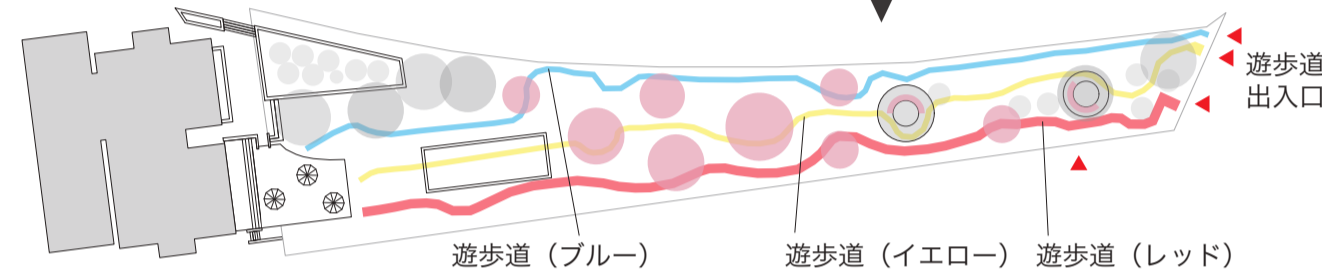
公園に遊具や休憩スペースをちりばめ、遊具・休憩スペースを通過するように3つのカラーの遊歩道を通します。遊歩道は団地内ウォーキングのスタート地点、散歩や通り抜けにも利用できます。遊歩道を歩く公園内で遊んでいる子供やくつろいでいる住人とあいさつをしたり、立ち話をする偶然がたくさん生まれような、遊歩道と、遊具・休憩ゾーンを組み合わせ合わせたデザインとしています。



#### 1. 公園に遊具や休憩スペースをちりばめる

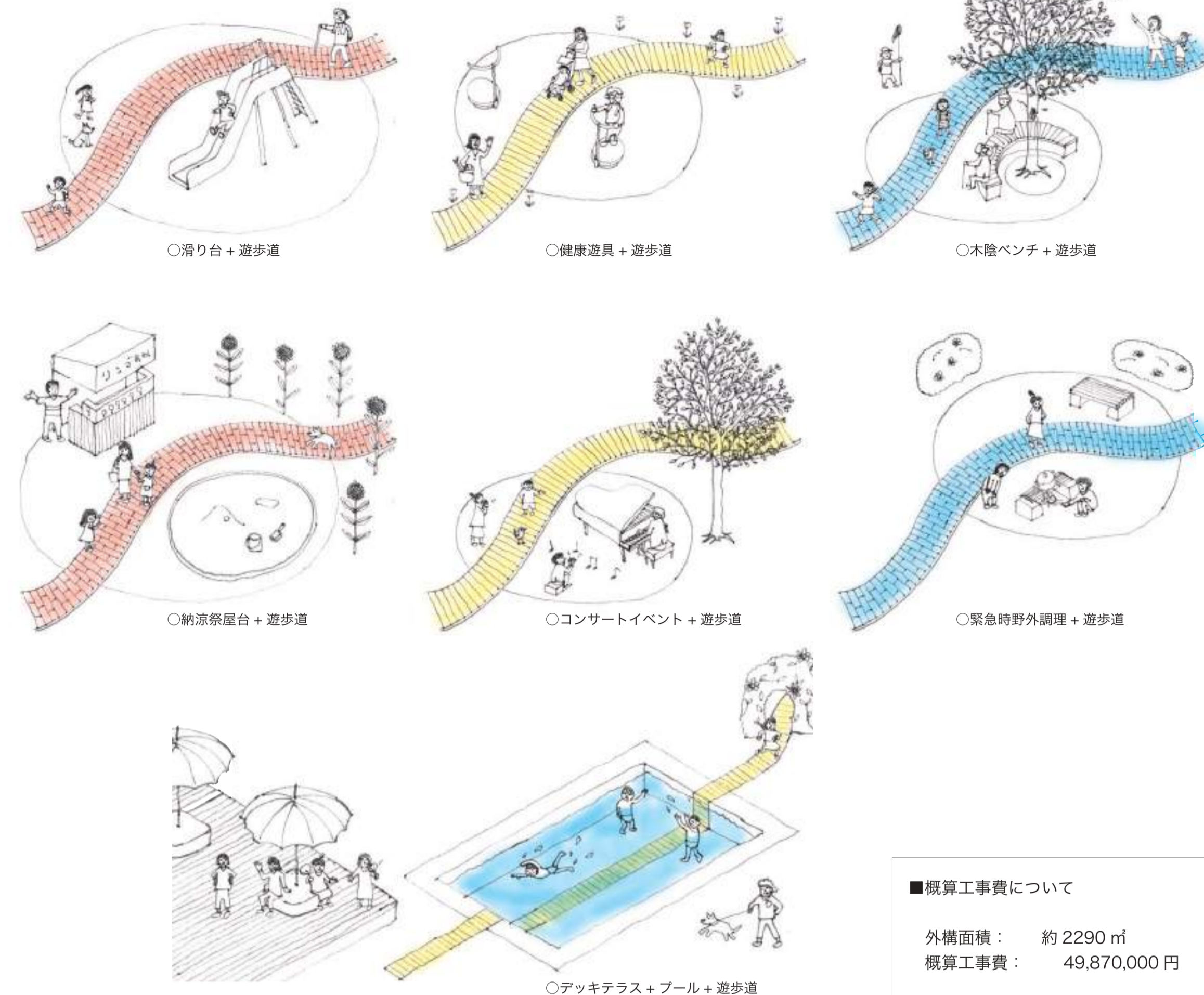
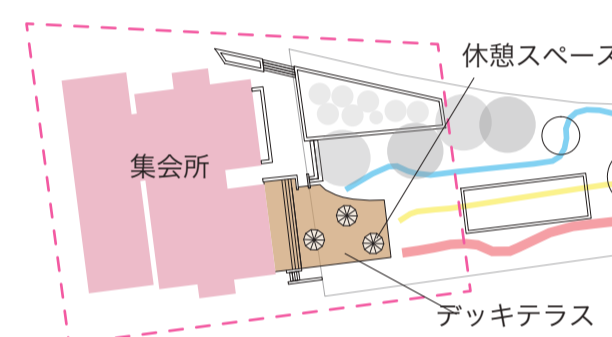


#### 2. 遊具・休憩スペースを通過するように3つのカラー遊歩道を通す

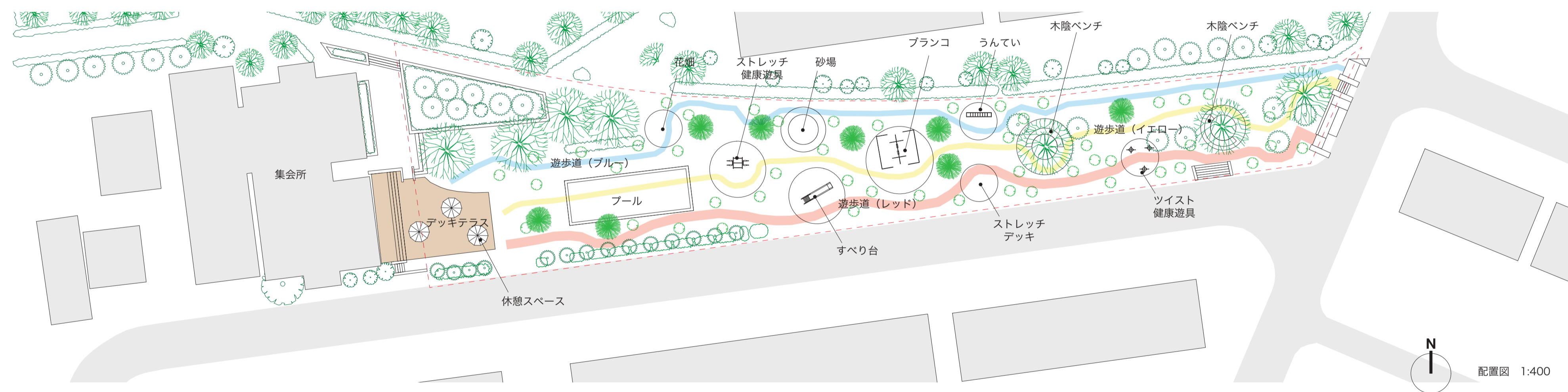


#### 2 集会場と公園が一体的に利用できる

将来的な計画として、集会場前をデッキ張とし、緩いデッキ階段で公園と繋げるプランとすれば、公園と視覚的にも一体的に利用できるようになります。デッキ部分はバラッフル付のテーブルコーナーになっており食事や休憩ができます。天気の良い日など集会場のオープンテラスとして利用できるよう想定しています。



■概算工事費について	
外構面積:	約 2290 m <sup>2</sup>
概算工事費:	49,870,000 円



配図 1:400



3つのカラー遊歩道があり、遊歩道が遊具スペースを通るようになっています。



3つのカラー遊歩道は子供たちの好奇心をふくらませます。「今日は何のみちであそぼうかな」



集会場前をデッキ張にし緩い階段をつけた場合、公園と集会場が一体として利用できます。



デッキテラスは日よけ付の休憩スペースがあり食事や子供の遊んでいる様子を快適に見ることもできます。



東側から3つのカラー遊歩道へアクセスできます。



南東にある既存階段からのアクセスも可能です。既存の樹木下には木陰ベンチを配置しています。